

東備西播定住自立圏共生ビジョン事業 K P I 進捗状況一覧表 【令和２年度～令和６年度（令和５年度）】

資料 3

「自然と歴史につつまれた、
笑顔あふれる文化交流都市圏」

目 標	目標指標	現状値 H30	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率
地域経済を活性化させ、分権型社会にふさわしい安定した社会空間を創出する。	圏域人口	97,060人	92,088人	90,429人	88,887人	87,420人	90,510人	96.6%
	新規誘致事業者件数	0件	3件	1件	4件	1件	5件	180.0%
圏域からの人口流出を防止し、都市部から圏域への人の流れを創出する。	東京都・大阪府からの転入者数	200人	241人	207人	257人	259人	300人	86.3%
	東京都・大阪府への転出者数	352人	359人	333人	358人	364人	300人	121.3%

1 生活機能の強化に係る政策分野

ア 医療

施 策	事 業 名	重要業績評価指数 (KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
地域医療の連携	医療連携研究会事業	講演会参加者数	55人	89人	161人	0人	50人	100人	50.0%	令和5年度は公立病院のほか民間医療機関の医師及び医療従事者を対象に公開学術講演会を再開した。今後の病院間連携・協力体制を構築する基礎とする。
	看護職員教育研修支援事業	潜在看護師セミナー及び潜在看護師研修への参加者	1人	5人	5人	1人	1人	5人	20.0%	令和4年度から新たに年間を通じたセミナーや研修を実施することとしたが、参加者が少なかった。今後は、備前市や上郡町の看護師へも積極的な広報を行い、看護師の離職防止・再就職に努める。
	圏域住民診療支援事業	備前市民、上郡町民の赤穂市民病院での出産件数	0件	0件	0件	0件	0件	20件	0.0%	赤穂市民病院において分娩休止中の間は事業を休止する。（目標値を20件→一件としたい。）

イ 教育

施 策	事 業 名	重要業績評価指数 (KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
生涯学習の推進	日本遺産を活かした地域の魅力向上事業	講演会等の参加者数	0人	0人	42人	72人	68人	150人	45.3%	令和5年度の講演会の参加者数はほぼ横ばいであった。PR不足が原因と考えられることから、各市町のホームページをはじめとしたSNSツールを活用し情報発信に努め、引き続き参加者の増加を目指す。
	図書館相互利用推進事業	登録者数	1,892人	1,984人	2,038人	2,165人	2,270人	2,300人	98.7%	概ね予定通り推移しており、令和6年度に目標値を達成する見込みである。
	図書館読書活動推進事業	事業参加者数	500人	1,300人	1,300人	1,300人	800人	500人	160.0%	目標値を上回っており、目標は達成する見込みである。
	文化・スポーツ交流事業	事業参加者数	5,139人	452人	1,156人	2,108人	297人	4,750人	6.3%	それぞれの主催イベントへの協力体制を図り、参加者の増加を目指す。KPIについては、イベントの有無や規模によって現状値が大きく変わるため、KPIの指標を、事業参加者数から事業協力人数に変更することを検討する。
	文化・スポーツ施設相互利用促進事業	施設相互利用促進対象施設数	11施設	11施設	11施設	11施設	38施設	11施設	345.5%	近隣住民が同等の条件で利用できるよう、引き続き利用促進を図る。
	トップアスリート等招聘事業	事業参加者数	101人	62人	152人	73人	122人	170人	71.8%	継続的に事業を推進し、圏域住民のニーズに合ったトップアスリートを招聘することで、圏域のスポーツ推進を図る。
	中学校吹奏楽部交流助成事業	参加中学校数	6校	0校	0校	6校	7校	7校	100.0%	コロナ禍以前の参加校数を維持しつつ、引き続き未参加校へも参加を呼び掛ける。
	圏域中学生体験(社会福祉・看護・教育)プログラム事業	事業参加中学校数	9校	5校	7校	7校	8校	11校	72.7%	コロナ禍以前の参加校数を維持しつつ、引き続き未参加校へも参加を呼び掛ける。
	赤穂市生涯学習施設整備事業	文化会館の利用者数	86,033人	23,381人	41,852人	50,405人	63,046人	126,000人	50.0%	施設利用者数も年々増加しており、コロナ禍以前の利用者数に近づいている。引き続きPR・事業展開等を通じ、利用促進に努めていく。
		図書館の利用者数	169,934人	112,421人	137,499人	122,040人	132,451人	180,000人	73.6%	図書館利用者については、増加傾向となっている。今後も目標値の達成に向け努める。
	備前市生涯学習施設整備事業	市民センター及び日生市民会館の利用者数	55,132人	21,883人	23,288人	35,076人	37,934人	73,000人	52.0%	コロナ以前の施設利用者数に近づいているが、設備の老朽化等により、施設の利用に制限がある。引き続きPR・事業展開等を通じ、利用促進に務めるとともに、設備の改修等を行う必要がある。
	上郡町スポーツ施設整備事業	町民スポーツセンターの利用者数	121,253人	80,774人	78,564人	113,460人	131,922人	150,000人	87.9%	施設利用者数も増加しており、コロナ禍以前を上回っている。引き続きPR・事業展開等を通じ、利用促進に務める。
学校給食の広域連携	学校給食連携事業	圏域内献立活用回数	9回	10回	14回	11回	11回	12回	91.7%	目標値達成に向けて順調に推移しており、学校給食センター間で情報交換を行いながら引き続き目標値達成に取り組む。

ウ 産業振興

施 策	事 業 名	重要業績評価指数 (KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
地産地消の推進及び地域ブランドの発掘	地域ブランド発掘事業	地域ブランド化支援件数	2件	1件	2件	2件	1件	2件	50.0%	令和5年度において赤穂市で予定していた事業内容が新規ブランドとして適用することが困難であったため、執行が1件減少した。年度ごとに事業を活用する市町を決め、均等に事業を活用している。
観光振興の推進	観光振興推進事業	主要観光施設入込数	382千人	179千人	231千人	280千人	257千人	401千人	64.1%	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいた主要観光施設入込数も回復傾向にあるが、施設の休館等の影響もあり目標値には達していない状況である。引き続き東備西播エリアの魅力発信に努め、観光入込数の回復につなげる。
鳥獣害防止総合対策	有害鳥獣対策事業	有害鳥獣駆除頭数	3,030頭	2,896頭	2,689頭	2,472頭	2,586頭	2,600頭	99.5%	年々、駆除頭数が減少している。駆除班の高齢化などによる活動回数の減少が影響と考える。駆除班の人材育成も検討しながら、令和6年度の目標値を達成できるよう継続的に取組む。
企業誘致の推進	企業誘致促進事業	新規誘致事業者件数 (R2～6までの延べ件数)	0件	3件	1件	4件	1件	5件	180.0%	構成市町が企業誘致に積極的に取り組んだ結果、目標値を達成した。

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア 地域公共交通

施 策	事 業 名	重要業績評価指数(KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
地域公共交通 ネットワークの構築	圏域バス運行事業	圏域バスの乗車人数	10,391人	9,431人	8,688人	9,930人	11,238人	12,400人	90.6%	新型コロナウイルス感染症の行動制限が緩和されたことにより、利用者が増加したものと考える。今後も引き続きPR等に努め、乗車人数の増加を図る。
	JR利便性向上事業	圏域内における JR駅の乗車人数	11,090人/日	8,420人/日	8,592人/日	9,153人/日	—	11,900人/日	76.9%	令和5年度の乗車人数はまだ公表されていないが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の行動制限が緩和されたことで、利用者は増加以前に戻りつつあるが、依然として目標には至らない。より一層の利用促進に努める。

イ ICTインフラ整備

施 策	事 業 名	重要業績評価指数(KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
地域情報ネットワークシステムの構築	地域情報活性化事業	ホームページ閲覧者数	29,056人	30,889人	29,092人	32,470人	51,050人	32,000人	159.5%	当該ホームページは圏域の住民と行政とを結びつけるツールのひとつとして、広く情報共有・情報発信することを目的としており、この目標達成の指標としてホームページ閲覧者数を用いている。目標値は達成見込みである。今後の課題として、ホームページ開設以降、閲覧者数は初期段階に一定数の伸びがあったものの、近年ほぼ同程度の数字で推移していることから、閲覧者の固定化が挙げられる。なお、令和5年度の上昇は一時的と見ている。

ウ 地域内外の住民との交流・移住促進

施 策	事 業 名	重要業績評価指数 (KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
住民交流	民間イベント等助成事業	民間イベント 新規助成決定団体数	4団体	2団体	0団体	2団体	1団体	5団体	20.0%	前年度に比べて、新規の団体は減ったが、申請団体数は減少していない。引き続きPR等に努め、新規団体の事業参加を促し、圏域内外住民との新たな交流の機会を創出する。
	こどもと学生のふれあい活動支援事業	ふれあい活動 参加児童数	267人	0人	91人	130人	114人	350人	32.6%	参加人数が減少したが、前年度と同様の規模で行われている。今後は、内容等を見直し、より一層のPR等に努め、目標値達成を目指す。
	地域連携フォーラム支援事業	フォーラム参加人数	548人	0人	0人	260人	210人	600人	35.0%	参加人数が減少したが、前年度と同様の規模で行われている。今後は時期等を考慮し、SNS等を活用することで、より一層のPR等に努め、目標値達成を目指す。
移住の促進	定住相談会開催等事業	定住相談会における 相談件数	46件	3件	8件	104件	70件	60件	116.7%	令和5年度は参加を予定していた移住相談会の参加要件が変更となるなどの理由により、移住相談会への参加回数が前年度より少なかったため、相談件数についても減少しているが、目標値は達成している。今後も引き続き、圏域のPRに取組むことで、目標件数を達成見込みである。
	縁結び事業	カップル成立数	4組	7組	5組	8組	5組	5組	100.0%	令和2年度以降の実績では目標値を達成しているため、今後のイベントにおいても同レベルの水準を保てるようイベントの周知、内容のブラッシュアップに努める。
	定住相談員設置事業	移住促進の事業による 圏域外からの移住者数	1件	0件	0件	1件	0件	2件	0.0%	令和5年度は移住相談会への参加回数が前年度より少なく、相談件数が減少しているため、それをきっかけとした移住者数は0件であったが、今後も積極的に移住相談会に参加し、圏域の魅力を発信することで圏域内への移住者の確保につなげる。

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 圏域内の職員等の交流

施 策	事 業 名	重要業績評価指数(KPI)	現状値 R1	R2	R3	R4	R5	目標値 R6	達成率	目標値に対する現状認識・要因分析等
圏域内の職員等の交流	職員研修事業	研修、交流事業参加者数	69人	5人	6人	66人	96人	82人	117.1%	令和5年度はコロナ以前と同様の形式で研修実施を行うことができ、目標値以上の参加があった。次期ビジョンにおいても引き続き多くの職員が研修参加できるよう促す。
	人事労務担当職員研究会(交流)事業 専門家招へい事業									